

『学習心理学特論』レポート提出前チェックリスト

提出者： 学籍番号 氏名

0. レポート完成後、少なくとも2回読み直して、文章表現をチェックした。

1. 事例について、必要十分なだけの内容を記述した。

- 事例について、少なくとも3段落を使って、ていねいに記述した。
- 断片的な記述でなく、きちんとしたストーリーになっている。
- 登場人物の様子や働きかけの内容を、具体的行動・具体的発言のレベルで詳細に記述した。

2. 特定の動機づけ理論から、事例を十分に説明できた。

- 使用した理論の名称を明記した。
- 理論の説明は必要最小限にとどめ、事例との対応を中心に記述した。
- 2つ以上の理論を使用していない。
(説明の都合上、部分的に使ったとしても、メインの理論とは明確に区別されている)
- 事例に出てくる具体的行動・具体的発言のレベルで、それと理論がどう対応しているかを説明した。
- その理論の特徴や関連するキーワード、あるいは講義の内容を使って事例を説明した。

3. その他（該当しない項目は、チェック欄に×印を）

- Wikiなど、ネット上の不確かな情報にもとづいていない。
- 文献を参考にした場合、その文献をレポート末尾に記載してある。
- 意欲が高いことと、それが内発的かどうかという問題とを混同していない。
- 原因帰属要因を事例に当てはめて終わりではなく、帰属のちがいによる行動のちがいについてもきちんと言及した。